

会 議 録

会 議 名	第 2 7 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 1 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	令和 6 年 4 月 2 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 2 時		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室 CD		
出 席 委 員	尾上委員、土屋委員、原委員、本多委員、森委員		
欠 席 委 員	塚田委員		
事 務 局 員	村山分館長、野津副分館長、原田、青柳		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 講座 (開催後)</p> <p>① 青年教育事業 青少年教育講座 健全育成事業 「<推し>de トーク～なぜ<推し>に心ひかれるのか」 日時：3月17日(日)午後2時～4時</p> <p>② 青年教育事業 青少年教育講座 若者による自主講座 「東京農工大学落研の落語口演と落語講習会」 日時：3月10日(日)午後2時～4時</p> <p>③ 青年教育事業 青少年教育講座 若者による自主講座 「法政大学小金井将棋部が教える将棋体験教室」 日時：3月23日(土)午後2時～4時</p> <p>④ 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座 「認知症の家族介護って？ ～ひとりで悩まずみんなで考えよう～」 日時：4月20日～3月21日(全12回) いずれも木曜日 午前10時～正午</p> <p>⑤ 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動 「きたまちセンターの花サポーター講座」 日時：9月8日～3月15日(全10回) いずれも金曜日 午前10時～正午</p> <p>⑥ 文化活動事業 利用団体のつどい 「第10回貫井北センターまつり」 日時：3月23日(土)午前10時～午後5時 24日(日)午前10時～午後3時</p>		

⑦ 図書館貫井北分館・公民館貫井北分館連携事業「きたまちYAサー」

日時：5月21日～3月17日（全6回）

いずれも日曜日 午前10時～正午

(2) 講座（開催前）

① 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座
「きたまちカフェ～認知症を予防しよう～」

日時：4月22日～3月24日（全12回）

いずれも月曜日 午前10時～正午

② 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座

「認知症の家族介護って？～ひとりで悩まずみんなで考えよう～」

日時：4月18日～3月27日（全12回）

いずれも木曜日 午前10時～正午

③ 成人学校 地域研究講座

「文学散歩～御岳山へ、浅田次郎の里を訪ねて」

日時：5月18日（土）午前10時10分～午後3時頃

④ 成人学校 子ども子育て支援

「音楽に合わせて親子で仲良しリトミック」

日時：6月27日・7月4日（全2回）

いずれも木曜日 午前10時～正午

⑤ 成人学校 健康づくり講座

「初めてのアーティフィシャルフラワーアレンジメント」

日時：5月29日（水）午前10時～正午

⑥ 成人教育事業 高齢者学級「はなみずき学級」

日時：5月17日～12月20日（全16回）

いずれも金曜日 午前10時～正午

2 審議事項

(1) 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識「きたまちアカデミー」

(2) 青年教育事業 青少年教育講座 世代間交流の推進

(3) 男女共同参画教育事業 男女共同参画講座

	<p>3 その他</p> <p>(1) 公民館貫井北分館利用者懇談会についてご報告</p> <p>(2) 令和6年度 企画実行委員の連絡会</p> <p>次回企画実行委員会議：令和6年5月7日（火）午前10時</p>
会議次第	

1 報告事項

(1) 講座（開催後）

① 青年教育事業 青少年教育講座 健全育成事業

「<推し>de トーク～なぜ<推し>に心ひかれるのか」

日時：3月17日（日）午後2時～4時

- ・定員16名に対して応募7名、参加7名（男性1名、女性6名）。
- ・中三～20代までの方が参加。
- ・講師は東京学芸大学准教授、小西公大先生。
- ・学芸大学の学生にチラシ作成を依頼。
- ・自分の推し（芸能人・マンガ家など）について語り合った。世代間の交流を深めることができた。

② 青年教育事業 青少年教育講座 若者による自主講座

「東京農工大学落研の落語口演と落語講習会」

日時：3月10日（日）午後2時～4時

- ・定員16名に対して応募4名、参加4名（男性2名、女性2名）。
- ・40代～80代の方が参加。
- ・落語の基礎を伝え、落語家になった気分体験してもらった講座。
- ・参加者がハラスメントにあたる表現なのではないかと感じる場面があり、職員には毅然と対応して欲しかったとの要望があった。

③ 青年教育事業 青少年教育講座 若者による自主講座

「法政大学小金井将棋部が教える将棋体験教室」

日時：3月23日（土）午後2時～4時

- ・センターまつり来場者向けの体験型講座。参加12名（男性7名、女性5名）。
- ・5歳～70代までの世代を超えた中で将棋を楽しんでもらえた。

④ 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座

「認知症の家族介護って？～ひとりで悩まずみんなで考えよう～」

日時：4月20日～3月21日（全12回） いずれも木曜日 午前10時～正午

- ・3/21（木）参加者2名。今年度の振り返りの座談会となった。
- ・回を重ねるごとに話せるようになり、安心して話せる場となったように感じる。
- ・勉強になる情報共有の良い場であり、意味のある講座であった。

⑤ 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動

「きたまちセンターの花サポーター講座」

日時：9月8日～3月15日（全10回） いずれも金曜日 午前10時～正午

- ・定員16名に対して14名の応募、参加者は14名（男性1名、女性13名）であったが、途中1名キャンセル、1名不参加となってしまった。
- ・回を追うごとに仲良くなり、雰囲気は良かった。
- ・途中より参加しない方がいたため、班の人数がいびつとなり、水やり当番に不公平感があった。
- ・天気に恵まれず残念であった。
- ・班決めは不公平感がでないように（人数が偏らないように）、最初に職員が決めるのではなく、講座が進んでから（水やりが必要になってから）くじ引きなどで決めるのが良いのではないか。

⑥ 文化活動事業 利用団体のつどい「第10回貫井北センターまつり」

日時：3月23日（土）午前10時～午後5時

24日（日）午前10時～午後3時

- ・来館者が例年に比べて少なかった。
- ・切り絵、手芸販売、クロスステッチ体験、陶芸など展示部門には人が集まり、盛り上がりを感じた。
- ・バルーンアートは例年に比べて、もらいに来る子どもの人数が少なく、1日目24名、2日目32名であった。来年度は整理券がいらぬのではないか。
- ・図書館に来館する方は結構いるが2階に上がってこないの、PR方法を考え直した方がいいのではないか。
- ・貫井北センターまつりなのだから、図書館とタイアップするのはどうか。

⑦ 図書館貫井北分館・公民館貫井北分館連携事業「きたまちYAサポーター」

日時：5月21日～3月17日（全6回） いずれも日曜日 午前10時～正午

- ・小学生～25歳まで集まってテーマを決めてみんなで話し合う講座。
- ・参加9名（男性2名、女性7名）。延べ22名。
- ・仲間作りの場となった。

(2) 講座（開催前）

① 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座

「きたまちカフェ～認知症を予防しよう～」

日時：4月22日～3月24日（全12回） いずれも月曜日 午前10時～正午

- ・第4月曜日に移動しての開催。祝日の際は第3か第5月曜日。
- ・引き続き参加費100円。
- ・担当は塚田委員、森委員、原委員。

② 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座

「認知症の家族介護って？～ひとりで悩まずみんなで考えよう～」

日時：4月18日～3月27日（全12回） いずれも木曜日 午前10時～正午

- ・第3木曜日開催。祝日の場合は第4木曜日。

- ・すでに新規の方より問合せ2件あり。
 - ・担当は森委員、原委員。
- ③ 成人学校 地域研究講座 「文学散歩～御岳山へ、浅田次郎の里を訪ねて」
日時：5月18日（土）午前10時10分～午後3時頃
- ・現在6名応募。すべて女性。
 - ・担当は土屋委員、本多委員。
- ④ 成人学校 子ども子育て支援「音楽に合わせて親子で仲良しリトミック」
日時：6月27日・7月4日（全2回）いずれも木曜日 午前10時～正午
- ・前回同様、乳児クラス15組、幼児クラス10組に分けて2回の講座。
 - ・講師は前回同様、リトミック講師立川美歌先生。
 - ・前回申込順で応募多数だったため、今回は抽選に。
 - ・講座が開かれる午前中は若者コーナーにマットを敷き、親同士の仲間作りの場となるようふれあいスペースを設ける予定。
 - ・担当は次回決定。
- ⑤ 成人学校 健康づくり講座 「初めてのアーティフィシャルフラワーアレンジメント」
日時：5月29日（水）午前10時～正午
- ・募集人数は12名を予定。
 - ・前回同様、講師は吉田先生。
 - ・担当は森委員。
- ⑥ 成人教育事業 高齢者学級 「はなみずき学級」
日時：5月17日～12月20日（全16回）いずれも金曜日 午前10時～正午
- ・募集30名。
 - ・現在男性4名、女性4名の申込があった。
 - ・男性の応募が4名あるのは例年に比べて珍しいので、講座の初めに何に興味があって申し込みをしたのか、自己紹介の時に話してもらおうと今後の参考になるかも。
 - ・担当は全企画実行委員。

2 審議事項

- (1) 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識「きたまちアカデミー」
- ・昨年「源氏物語」「三国志」をやって、回収したアンケートには市民講座で歴史をやってほしいとの声が多数あった。
 - ・大河の影響か、古典や人物など平安時代の歴史、日本の古代史をやってほしいとの声が多かった。
 - ・紫式部の大河ドラマをやっているのだから、そのゆかりのあるテーマにすると興味を持ってもらえるのではないか。
 - ・幅広く古代史で検討してみるとよいのでは。

(2) 青年教育事業 青少年教育講座 世代間交流の推進

- ・夏休みに自由研究として提出できる研究、工作、体験などを検討。
- ・理科実験教室、手芸、親子でクロスステッチ、モビール、陶芸教室、アーティフィシヤルフラワー、割りばし鉄砲、段ボール空気砲、パチンコ、絵付け、ピタゴラススイッチ、など。
- ・講師を選定し、次回報告予定。

(3) 男女共同参画教育事業 男女共同参画講座

- ・健康作り講座より男女共同参画講座に「味噌作り」を移動。家庭内での男女参画の意味も込めての移動。
- ・LGBT、マイノリティを扱った講座はどうか。映画や演劇後にワークショップなど。参加しやすい講座にしたい。
- ・家族をテーマに扱ったものがないのでは。例えばLGBTにしても、他人なら受け入れられるが、自分の家族だった場合はどうかなど。

3 その他

(1) 公民館貫井北分館利用者懇談会についてご報告

- ・1回目10時～5名参加。2回目19時～1名参加。
- ・ロッカーを増やして欲しい。
- ・2年連続で落選したが、抽選に参加している人を優先的になどの対応を検討してもらえないだろうか。
- ・夜間対応や休日対応のシルバー人材センターの一部の対応が横柄である。また質問に対して答えられないことが多く、困っている。
- ・公民館より「一部の利用者の方の備品の取り扱いが悪く、高価な備品の故障が続いている。」に対し、参加の方より「そのような状態とは知らなかった。利用者への公民館側の困りごとをもっと発信して共有したい。」と解決策の提案（貼紙、鍵の受け渡し時の声がけなど）や、あたたかいお言葉も頂いた。

(2) 令和6年度 企画実行委員連絡会

- ・今のやり方のままであれば継続は望まない。
- ・形骸化しており、効果が少ないように感じる。交流にもなっていないように感じる。

次回企画実行委員会議：令和5年11月7日（火）午前10時～12時